

2012年11月6日

教化支部長 殿
相愛会連合会長 殿
白鳩会連合会長 殿
地方講師会長 殿

【重要通知】

去る10月16日の邦字新聞「ニッケイ新聞」に、『「谷口雅春先生を学ぶ会」生長の家から離反発足』と題する記事が掲載されました。同記事は元生長の家の地方講師であった村原オズワルド氏へのインタビューを基に書かれたものであります。ブラジル伝道本部は、1951年5月31日に宗教法人「生長の家」（国際本部）より正式に認可を受けて以来、60以上にわたってブラジルを始めラ米諸国の光明化を目指して運動を展開してきました。こうした中、今回、村原オズワルド氏によって生長の家ブラジル伝道本部に反旗を翻して別個に反対グループを作るというような事態が引き起こされました。生長の家の方針に真っ向から反する同氏の行動は実に残念なことでございます。

上記の邦字新聞の記事やインターネット上での広告文によると、「ブラジル学ぶ会」は来る12月1日～8日に、日本から谷口貴康氏並びに前原幸博氏を迎えて、サンパウロ市、アチバイア市、サルバドール市、ブラジリア市で講演会を開催する予定であるとのことですが、これらの行事は生長の家ブラジル伝道本部とは一切関係のないものであることと、谷口貴康氏は既に生長の家から離脱しており、生長の家の講師ではないことを、ここに、生長の家ブラジル伝道本部として皆さまに明確にお伝えしておきます。更に、前原氏も同様に、すでに国際本部を退職しており、現在は生長の家の講師ではありません。同氏は、日本の「谷口雅春先生を学ぶ会」と称するグループの副代表を務めており、去る8月にサンパウロのニッケイ・パラセにおける講演会で宗教法人「生長の家」（国際本部）を公然と批判し、誹謗・中傷した人物であります。

この日本の「谷口雅春先生を学ぶ会」は、宗教法人「生長の家」（国際本部）の布教方針に不満を持つグループであり、また、宗教法人「生長の家」（国際本部）及び生長の家ブラジル伝道本部とも一切関係のないグループであることは、明白な事実です。

このように、上述の「ブラジル学ぶ会」主催で12月に谷口貴康氏と前原幸博氏を迎えて開催するとされている講演会は、生長の家に反対するグループの行事であります。従いまして、生長の家ブラジル伝道本部の幹部や信徒の皆さまにおかれましては、これらの「ブラジル学ぶ会」の行事に参加されることが国際本部と生長の家ブラジル伝道本部の方針に背く行為でありますことを確とご認識いただきたく存じます。

幹部・信徒の皆さま、人類救済という生長の家の真の使命を遂行するため力を結集して、総裁・谷口雅宣先生に中心帰一し、この尊い運動を妨害することを目的とするような迷える誹謗・中傷に惑わされず、生長の家の運動を力強く展開して参りましょう。

尊師谷口雅春先生が創始され、現総裁・谷口雅宣先生が受け継がれた人類光明化運動・国際平和信仰運動の統一と更なる発展のために皆さまの深い信仰心に基づく力を注ぎ続けられますよう、ブラジル生長の家の全ての幹部、信徒、誌友の皆さまに切にお願いする次第であります。

全国の幹部・信徒の皆さまの絶大なるご協力ご尽力に心から感謝申し上げます。

生長の家ブラジル伝道本部